

日 時 令和2（2020）年2月4日(火) 午前10時00分～午前11時45分

会 場 柏崎市立図書館 2階 第2会議室

出席委員 飯塚会長、三井田副会長、本間委員、内山委員、菅家委員、若井委員、小柳委員（7人）

欠席委員 大倉委員

事務局 鈴木館長、飯田館長代理、小林係長、大木係長、田村主任

1 開会あいさつ(会長)

会 長 只今から、第3回図書館協議会を開催します。限られた時間の中、皆さん忌憚のない御意見を頂戴したいと思います。それでは議事次第によって進めます。

2 報告事項

(1) 令和元（2019）年度事業中間報告（資料No.1）

会 長 それでは、2報告事項（1）令和元（2019）年度事業中間報告（資料No.1）について事務局から報告をお願いいたします。

館 長 それでは私の方から中間報告ですがさせていただきます。1月25日現在で数字は取りまとめました。ご了承ください。それでは資料No.1をご覧ください。（資料No.1について説明）以上、報告となります。

会 長 ありがとうございます。皆さん御質問等ありましたらお願いします。

委 員 最初に、小学校と連携いただきありがとうございます。西山町は元々図書館が欲しいところで、「一人学びクラブ」でコミセンがソフィアセンターから貸出文庫を利用して夏休みに活動する際に本を貸し出してもらっています。地域のコーディネーターから、今後貸していただけるのか。貸出文庫やブックトーク、読み聞かせの要望がしにくくなっていると聞きました。

事務局 貸出文庫とか需要と供給のバランス。行っても人が集まらない、借りる人がいないこともあるので、コミセンの体制を確認してバランスをとりたい。ブックトークや読み聞かせも対応できる範囲で行きます。お互いの調整です。

委 員 夏休みの地域のことを学校で取りまとめるものでもない。かといってコミセンが取りまとめるものでもなく借りづらいです。

事務局 そこは責任の持ち方で調整して、ぜひということであれば対応します。

委 員 はい、ありがとうございます。

委 員 小学校の方は大変充実してもらっています。中学校は課題があります。小学校は二田小、中学校は東中学校が取りまとめをしています。今年は中学校の中の司書教諭とソフィアセンターの司書と話し合いをして情報交換したという話を聞きました。続くといいと思います。中学校は予算的に入るのが難しいということですが、まず学校の司書教諭と繋がったことは成果だと思います。ありがとうございます。

(2) 令和2（2020）年度図書館予算要望の概要（資料No.2）

会 長 令和2（2020）年度図書館予算要望の概要、資料No.2について、事務局からご説明をお願いします。

事務局 私の方から説明します。前回の図書館協議会でご説明しましたが、時間もたちましたので改めてご説明します。（資料No.2説明）

会 長 ありがとうございます。ただいま資料No.2令和2年度の予算要求概要について説明い

いただきました。皆さんこれについてご意見ご要望がありましたらお願いします。

委員 新規事業の80周年事業の真貝新一写真展ですが、写真は何点ぐらい所蔵がありますか。また、今回はどんなテーマで行いますか。

事務局 真貝新一さんの没後50年を機に開催します。一万点程度を寄贈いただいた。写真は真貝さんが何かテーマをもって撮影した具体的ものではなく、日常の風景などです。具体的な内容は決まっていますが100点程度の小規模な手作りの展覧会と御理解ください。

委員 拡大したりするわけですか？現物が出るのですか？

事務局 元々、白黒のネガフィルムの形で寄贈されたので、できるだけ拡大して展示したい。

委員 私は生活にあふれる、見て楽しい、芸術作品としてではなく、そういうものが良いです。

事務局 展覧会の中で、ジャンルを分けることを考えております。できるだけ、楽しい写真を選びたいと思います。

(3) 利用者の意見要望及び対応について (資料No.3)

会長 事務局から説明をお願いします。

事務局 私の方から説明します。前回の会の後にいただいた意見要望です。(資料No.3について説明)

会長 御質問等ありましたらお願いします。

委員 182番について、返却された本はブックトラックに置かず、所定の本棚に戻してほしいです。その方が私は利用しやすいです。

事務局 利用の仕方は人それぞれと思います。読みたい本が決まっていれば別ですが、図書館でたくさんの本の中から何か借りたい時に返却された本は動いていたり、新しい本だったりします。他の方の本が気になる方もいます。

委員 最大、ブックトラックにどのくらい置いていますか？

事務局 半日くらいでしょうか。翌日の朝には棚に戻ります。

委員 私は良いと思います。よく利用します。子ども向けもある。

委員 私もよく、ブックトラックの返却本を利用します。新刊棚も見ます。

委員 184番ですが、利用者が多い時は荷物を椅子の下に置くなどしてとありますが、利用者が多いときは、混んでいる・混んでないに関わらず、マナーとして一人1席と徹底してほしい。

委員 ジュニア展や絵画展で1年間どれぐらい利用がありますか。料金などは？

事務局 無料です。学校や生涯学習のサークルや団体が利用しています。展覧会などの利用が多いです。団体・作品数が減少しています。

委員 来年度から学習指導要領が変わり、国語の授業ががらりと変わります。今は図書館の本とかデジタルデータを併せて一緒に読んだり、人にどう伝えるかという時に、学校の小さなスケールの授業から大きなスケール、例えば土日を挟んで授業でやったものをこちらで展示するような。そういうことはできますか。

事務局 事前に御連絡いただき空き状況をみて御利用いただけます。

委員 校内で終わらせていた活動をソフィアでできたら良いです。特に中学校は発表の場になれば良いです。

事務局 どうぞお使いください。そういった利用の仕方も良いと思います。

委員 小学校の図書室が充実してきたのですが、中学校がソフィアセンターを使えば良いものになります。

事務局 中学校もぜひお使いください。展示ホールの利用は約年間30件くらいです。

会長 1から3までの報告事項を進めました。全体を通して何かあれば。ありませんか？

3 協議事項

(1) 第二次子ども読書活動推進計画の策定について（資料No.4）

会 長 事務局から説明をお願いします。

事務局 それでは説明させていただきます。皆様方から 10 月 15 日に第 2 回の図書館協議会を開催しまして二次計画の素案をご検討いただきました。これを基に第二次計画案を作成し、11 月に皆様へお送りしました。11 月 22 日市長以下三役へ報告、12 月 5 日に議会文教厚生常任委員協議会へ第二次計画案を報告、御意見をいただき、資料の表記など直させていただきました。その後パブリックコメントを 12 月 6 日から 1 月 7 日まで出させていただきました。市民の皆さんから御意見はありませんでした。それでは、第二次計画案を御覧ください。（資料No.4 について説明）

追加資料をご覧ください。12 月 5 日に文教厚生常任委員協議会でご指摘いただいた内容について、3 点資料の表記など直させていただきました。（追加資料説明）

昨日 2 月 3 日に第二次計画案を庁議へ報告しました。今日、第 3 回図書館協議会で最終案を報告させていただいております。今後の予定は、2 月 18 日に定例教育委員会において第二次計画最終案の審議をいただきます。その後 3 月 17 日に文教厚生常任委員協議会で報告をしたいと思っております。その間市長決裁を受ける予定です。以上です。

会 長 ありがとうございます。御意見や御質問ありましたらお願いします。

委 員 最終的にどこが計画を決めるのですか？

事務局 教育委員会で決めていきます。市長に決裁をもらいます。定例の教育委員会で教育委員の皆さんがいる会で決めます。

委 員 15 歳の数字が 18 歳までの数字に入れ替わり、人口のグラフも入り良いことだと思います。家庭や地域というところを強調、中高校生も入れていただきました。施策で取り組み主体者が明確に指定され良いことと思われました。ぜひお願いしたいのは、図書館が各取り組み主体者へ推進の依頼をしていただきたいです。連携だけでは数値が上がらないので、強い要請をして本気で取り組んでいただきたいです。

せめて読書旬間や読書月間の際に、このプラン先生方に自分は自分の学校の読書月間だけと思ってやっているけれど、これは柏崎市全体の取り組みであり、数値目標があり、そういう話をしたうえで読書月間をやってもらう。地道に具体的にしていかないと数値は改善しない。このプランができてだけで終わらないようにしてほしいです。

委 員 保護者として反省しかない。親が背中を見せるのが一番だと思います。自分は活字が好きで読むが子どもはそれほど読まない。いっぱい手を尽くしていただいても、基本的な家庭には届いていないと思います。先生も一生懸命やっている。友達経由なら本は読む。どうしたらできるか、何かできないかと考えています。

委 員 スマホはやりで、スマホを子どもに預けておけば楽だからという事だと思いますが、子育てするにも大変な時代だと思います。

委 員 資料の中に、読書後に読書感想文を書くとありますが、書いた後の読書感想文はどのように解消されているか。上から読めでなく、子どもへの影響一番大きい。

委 員 本校の場合、読書感想文を 6 年間分文集のようにファイルして家庭に持っていき、書きっぱなしでなく、時折自分の成長を確認して次の目標を作っていくことになる。

委 員 読書感想文程嫌いな宿題はない。自分の感想文を読みたいというものない。こうならなきゃいけない感想文が嫌いで、一行で十分と思います。本を読まないで感想文は難しいですね。確かに記録になっていて、歩みなので、私は整理してとってあります。

委員 昔は本を読めば、先生が「書きなさい」と言って書いたけれども今の学は「書く」授業単元が7～8時間あり、その中で材料を集めたり、書いたり、表現を考えたりします。

委員 調査もありや建設的な意見もあり、成長が見られ、ファイルにしている。

委員 今の子どもは保護者の方よりプレゼン力があると思います。

委員 そのように思います。

委員 地元中学校区の集まりで「家読」がテーマで上がっていました。身近な地域の歴史の読み物もあるが、読まれないので見てもらっては。家読はPTAなど組織体にしないと、本腰を入れないとなかなか難しいです。PTAで家読の話題が取り上げられるのでしょうか。漫画でもいいから読むことは良いと思います。学習漫画ではその場面が頭に浮かび覚えやすいので、漫画をもっと宣伝して勉強で生かすことが図書館でできるのでは。

(2) 図書館利用登録者数・入館者数の推移（資料No.5）

会長 事務局から説明をお願いします。

事務局 少し戻って申し訳ありませんが、計画についてはこれで教育委員会の審議へ出させていただきます。それでは、報告させていただきます。（資料No.6について説明）

会長 (2)について御質問ございますか。

委員 人口が減っているわけですから、入館者は減少しているのは分かりました。貸出数は。事務局 貸出冊数は全体的な傾向で言うと増加傾向にあります。過去20年間の推移では増加傾向ではありますが、ここ2・3年は微増・微減です。

委員 先ほどのプランと入館者数をつなげてですが、プランの家読に読書手帳「よむっこノート」や中高生の読書推進（新規）がありました。読書通帳はどうでしょうか。高額な機械でなければ中高生も関心を持つだろうし、大人も活用したことが分かる。目新しい取り組みで面白いなど。導入はいかがですか。

事務局 結論から申し上げますと対応する機器が高額で断念しています。過去に検討したのですが、非常に高額で財政的に厳しいです。それではお薬手帳のようなシーラーを貼る手帳はどうかと検討しましたがこれも高額で、この機械だけでなく消耗品も高額で10年前に断念しました。

委員 私も高額だと思いました。本を価格に変えるのは邪道と思ったのですが、目安だけではないものがあるように思います。何万円分も図書館で借りたとなれば図書館の存在意義も認められるかなと思いました。もしも安くなりましたら検討をお願いします。

委員 貸出レシートは消えますよね。消えないのは高いのですか。

事務局 感熱紙なので消えます。消えないようにするにはインクが必要なため、お金がかかります。ホームページの利用照会の機能を使うと自分の履歴を見ることができます。また、読書通帳ですが、他自治体の事例で金融機関さんにスポンサーとして寄贈いただき運用しているところがあります。

委員 若い人達はアプリでやるでしょうね。

委員 4年くらい前に読書手帳はいかがでしょうと言った時、やはり高額でと言われました。でも今は読書通帳で、小学生が読書通帳で高額な金額を貯めていました。読書通帳は自分で納得するもので、自分でアプリを入れるものでもない。幾ら位なのでしょう。

委員 うちの学校では、読書月間に読書通帳の形にして、うまくいけば貸出カードをやめてもいいと話しています。

委員 これから本の活字に親しむ、人間をつくるステップなので、それしかないかなど。他に方法はないのですか。

- 委員 先程図書館ホームページを活用するというのがありました。
- 事務局 当館ホームページの利用照会、個人の借りている資料や予約している資料が確認できるマイページサービスで自分の「貸出履歴を記録する」ところにチェックすると履歴がたまるようになります。
- 委員 それをアプリにくっつけば。
- 事務局 そうです。図書館では基本的に誰が何を借りたかという情報を残さないという基本的な理念がありますので、承認された方のみ履歴を残すように操作しています。
- インターネット上で「読書マラソン」という機能もあります。自分で目標を設定して、貸出冊数に応じてマラソンのように距離を進め、達成しましたという表示がでます。

(3) その他 ——なし

4 その他

- 会長 4 その他、何かございますか。
- 事務局 私の方からお話します。委員の皆さんから会議に御出席いただきありがとうございます。皆さんの任期が今年度で満了となります。できましたらまた継続いただけたらと思います。その中で残念ながら会長の方から退任したいとお話がありました。長きにわたりお勤めいただきまして。ご本人の希望により退任となります。よろしくお願ひします。
- 会長 10年間になります。当時広報かしわざきを見て応募して採用されました。力不足でしたが、皆さんから支えていただきありがとうございました。

閉会あいさつ（副会長）

- 副会長 今年度最後の協議会、ありがとうございました。会長さんもありがとうございました。子ども読書プランもいよいよ完成間近という事で、長い間ご協議いただきありがとうございました。これにて閉会させていただきます。